

事業実績書

団体名	阿東地域づくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

すべての世代がふるさとへの誇りを持ちみんなでつくる阿東地域

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	阿東の魅力を発信する。		
	事業名	令和版あとうふるさと祭り	決算額	513, 774円
②	視点	少子高齢化のなか、阿東を離れた新成人の方に故郷を思い出してもらう。		
	事業名	二十歳のつどい記念品贈呈	決算額	205, 040円
③	視点	園児、児童・生徒と地域住民との交流を図る。		
	事業名	小中学校交流会	決算額	44, 938円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)		自己評価
①	阿東の魅力を発信できた。来年度も開催したい。	○
②	今年を対象者が昨年より多かったが、来年度も事業を行いたい。	○
③	子供、親にも大変喜ばれた。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

過疎化等の現状の中、イベント、学習会などを開催し情報交換に力をいれた。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	8, 933, 886円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1人、事務局員8人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行った。 (今後に向けて) 地域内はもとより、交流センター及び各機関との連携を強化し、運営体制の充実を図りたい。

【阿東全体】

(2)地域振興

事業名	令和版あとうふるさと祭り
事業費	513, 774円
事業概要	(実施内容) ステージパフォーマンス、バザー、体験コーナー (実施時期) 令和7年11月2日 (参加人数) 約250人 (成果) 新米をはじめ阿東の味覚を十分味わってもらった。徳佐小の児童によるりんご販売など好評だった。 (評価) 少子高齢化が進む阿東地域で各世代が集い、地域に活力が生まれた。 (今後に向けて) 阿東の魅力発信の祭りを継続していきたい。

事業名	あいらぶあとう 広報誌発行
事業費	506, 880円
事業概要	(実施内容) 地域広報誌あいらぶあとうの発行。 (実施時期) 令和7年4月～令和8年3月 (発行部数) 2700部 (成果) 阿東の地域版広報誌を全世帯にした。 (評価) 地域の話題や情報を提供することができた。 (今後に向けて) より見やすい紙面づくりをめざす。

(5)環境づくり

事業名	JR駅管理費補助
事業費	41, 170円
事業概要	(実施内容) 各駅舎のトイレ清掃、汲み取りの補助 (実施時期) 年間 (参加人数) 5駅 (成果) トイレがきれいになり利用者が気持ちよく使うことができた。 (評価) 各駅舎のトイレ清掃により利用者の利便性が向上した。 (今後に向けて) 来年度も事業を続けていきたい。

(6)地域個性創出

事業名	徳佐小学校ふれあいコンサート
事業費	60, 838円(うち自主財源10, 838円)
事業概要	(実施内容) バイオリン・ピアノ・パーカッションコンサート (実施時期) 令和7年12月18日 (参加人数) 約90名 (成果) アニメソング、クリスマスソング、クラシックなど迫力ある演奏で本物の芸術に触れた。 (評価) パーカッションの実技指導を受けるなど音楽に興味を持つ良い機会になった。 (今後に向けて) 来年も文化活動を企画したい。

事業名	キャンプインあとう
事業費	196, 880円(うち自主財源146, 880円)
事業概要	(実施内容)阿東と秋穂の子供、地域の人たちが1泊2日で交流する。 (実施時期)令和7年7月19日、20日 (参加人数)36人 (成果)長門峡での川遊び、森のチャレンジなど子供たちの親睦が深められた。 (評価)子ども達の数が増加する中で、他地域の子ども達や大人との交流を通じて、社会性を育むことができた。 (今後に向けて)今後も阿東の子供たちの成長のため開催したい。

事業名	小中学校交流会
事業費	44, 938円
事業概要	(実施内容)阿東地域の保育園、小中学校を巡回し、たい焼きをふるまった。 (実施時期)令和7年11月4日～11月28日 (参加人数)130人 (成果)園児、児童・生徒の前でたい焼きを実演することで、子供たちと地域住民の交流が進んだ。 (評価)地域とのふれあいの場となったことで保護者にも好評であった。 (今後に向けて)来年度も実施したい。

事業名	ふるさと今昔発刊事業
事業費	303, 380円(うち自主財源203, 380円)
事業概要	(実施内容)「ふるさと今昔」編集、発刊 (実施時期)令和7年5月30日 (参加人数)編集委員40人 (成果)阿東文化祭に阿東郷土史研究会が展示した研究資料を書籍化し、写真資料も多く掲載し、見やすくなった。 (評価)阿東地域の伝統的建造物や文化の継承に有効な資料とすることができた。 (今後に向けて)今後も「ふるさと今昔」の発刊を継続したい。

事業名	二十歳のつどい記念品贈呈事業
事業費	205, 040円
事業概要	(実施内容)阿東出身の二十歳のつどい対象者に特産品と広報誌を送った。 (実施時期)令和7年12月～令和8年2月 (参加人数)33人 (成果)対象者35人中33人記念品贈呈の申し込みがあった。 (評価)地域の特産品と地域の話題に触れることで、ふるさと阿東の良さを再認識できた。 (今後に向けて)来年度も実施したい。

事業名	阿東思い出エッセイ・メッセージ作文コンクール
事業費	40,000円(うち自主財源30,000円)
事業概要	(実施内容)阿東思い出コンクールを実施した。 (実施時期)令和7年10月15日～12月26日 (参加人数)17人 (成果)17編の応募があり、いずれも阿東愛が感じられる作品であった。 (評価)応募された作品を文芸阿東に掲載することで阿東の魅力を発信することができた。 (今後に向けて)第2回も開催し、コンクールを通して阿東の魅力を発信したい。

【篠生地区】

(2) 地域振興

事業名	篠生盆おどり	
事業費	221,214円（内自主財源211,214円）	
事業概要	(実施内容)	亡くなられた方を偲ぶ会と盆おどりを次世代へ継承する。
	(実施時期)	8月13日
	(参加人数)	約250人
	(成果)	いろんな世代の方が多く来場された。
	(評価)	帰省された方との久々の再会に地域内の交流が深まった。
	(今後に向けて)	盆おどりを継承し、交流の場を提供していきたい。

事業名	長門峡カフェ&長門峡溪谷てくてく	
事業費	61,550円（内自主財源1,550円）	
事業概要	(実施内容)	もみじ祭で「長門峡カフェ」「てくてくウォーク」を実施した。
	(実施時期)	11月3日
	(参加人数)	約780人
	(成果)	カフェは飲み物480食、ウォークは参加者130名で盛況だった。
	(評価)	スタッフとして中学生が参加してくれたが、人材育成の観点からも効果的であった。
	(今後に向けて)	カフェの有料化、ウォークの共催の意見があり今後考慮したい。

事業名	地域の活性化、イルミネーションの増設	
事業費	20,330円（内自主財源330円）	
事業概要	(実施内容)	過疎集落の活性化と地域の元気を創出する。
	(実施時期)	12月10日から1月12日の34日間午後5時から11時まで点灯
	(参加人数)	延13人
	(成果)	地域住民の協力によりスムーズな設置ができた。
	(評価)	JR山口線、国道9号からの眺めが地域外の方からも好評だった。
	(今後に向けて)	「12月クリスマス市」に協賛、地域を盛り上げていく

事業名	地域活性化と関係人口創出プロジェクト	
事業費	393,683円（内自主財源293,683円）	
事業概要	(実施内容)	年3回様々な展示出展を開催し、延べ900名の参加、75ブースの出展。
	(実施時期)	4月27日、8月3日、11月8日～11月9日の年3回開催
	(参加人数)	延900人
	(成果)	篠生出身者や地域内外の人々、団体等との繋がりが出来た。
	(評価)	出展者やスタッフ等の関係者の繋がりが深まっている。
	(今後に向けて)	7年度の実績を踏まえ、今後とも継続していきたい。

事業名	篠生史跡めぐりと文学散歩<氏原大作生誕120年と大佛文乃没後30年>	
事業費	30,165円（内自主財源20,000円）	
事業概要	（実施内容）	氏原大作生誕120年と大佛文乃没後30年のイベントとして講演会を行った。
	（実施時期）	8月23日（日）
	（参加人数）	40人
	（成果）	講演会の参加は40名、各地区からの参加があった。
	（評価）	歴史的事実を地域で思い返す、節目の取組となった。
	（今後に向けて）	若い人たちにどう伝えていくかが課題となっている。

事業名	篠生史跡めぐりと文学散歩	
事業費	45,650円（内自主財源10,815円）	
事業概要	（実施内容）	氏原大作の小説「花の木鉄道」を巡るコースの看板を作成した。
	（実施時期）	令和7年8月～令和8年3月
	（参加人数）	10人
	（成果）	篠目駅を中心に、過去から現在、小説と現実、文学と歴史を融合した世界を創出することができた。
	（評価）	看板に篠目駅周辺の文学に関わる歴史を入れることで、氏原大作を周知することができた。
	（今後に向けて）	S Lが停車するなど、さらに篠目地区の魅力を発信していきたい。

（3）地域福祉

事業名	はっちゃけ！ ことしは地域のみなさんにつくってながしてお・も・て・な・し	
事業費	51,439円（内自主財源11,439円）	
事業概要	（実施内容）	地域の方を招いてソーメン流し、水遊びをした。
	（実施時期）	8月30日（土）
	（参加人数）	約70名
	（成果）	子供たちといろいろな世代の人たちとの交流が進んだ。
	（評価）	地域の方々との交流は子供たちの社会性や自己肯定感の向上に繋がっている。
	（今後に向けて）	今後も様々な体験を通して、子供たちの心身の成長を支えていきたい。

事業名	地域の仲間と交流&活性化研修の旅	
事業費	210,000円（内自主財源130,000円）	
事業概要	（実施内容）	山口市新庁舎・T Y S テレビの見学、五重塔とこんこんパークを散策した。
	（実施時期）	3月18日（水）
	（参加人数）	38人
	（成果）	広い地域、団体、男女や幅広い年齢層の参加者で和やかな研修ができた。
	（評価）	散策地は延べ47ヵ所、参加者は延べ1,035名となり、地域に貢献できた。
	（今後に向けて）	今後は地域づくりの行事となるよう検討したい。

事業名	三世代交流体験イベント	
事業費	27,274円	
事業概要	(実施内容)	長門峡道の駅, JA山口県長門峡支所, 篠生郵便局, 分館に門松を設置
	(実施時期)	12月21日
	(参加人数)	17名
	(成果)	材料の提供者や地域のみなさんの協力で立派な門松が完成した。
	(評価)	持ち帰り用の門松も作るなど、幅広い世代の参加者にも好評であった。
	(今後に向けて)	材料の調達など、地域の方々の知恵を得て事業を継続していきたい。

(4) 安心安全

事業名	地域づくり&防災研修会（自治会連合会）	
事業費	50,000円	
事業概要	(実施内容)	気象防災アドバイザーによる講演、車中泊避難の体験などを実施した。
	(実施時期)	令和8年2月28日（土）
	(参加人数)	約90名
	(成果)	車中泊避難の有効性を確認することができた。
	(評価)	避難所に限定されない避難方法を参加者で共有することができた。
	(今後に向けて)	様々な形の避難訓練の取組を継続していきたい。

事業名	こども110番の家マップ作成（青少協）	
事業費	13,050円（内自主財源3,050円）	
事業概要	(実施内容)	篠生地区内のこども110番の家を地図に添付した。
	(実施時期)	1月～3月
	(参加人数)	－
	(成果)	こども110番の家を周知することができた。
	(評価)	こども110番の家の認知度が上がった。
	(今後に向けて)	こども以外の困った人たち全てが駆け込めるようにしたい。

(5) 環境づくり

事業名	長門峡もみじ祭事前景観整備作業	
事業費	4,726円	
事業概要	(実施内容)	11月3日に開催のもみじ祭の前に会場周辺の清掃作業を行った。
	(実施時期)	10月26日
	(参加人数)	約50人
	(成果)	草刈りを実施したことで周辺の景観が良くなった。
	(評価)	景観が良くなったことに加え、駐車スペースも広がり、イベント時の駐車場を確保することができた。
	(今後に向けて)	今後も祭前や紅葉シーズン前に清掃活動を行っていきたい。

事業名	篠目駅を活用した山口線と地域活性化	
事業費	47,400円（内自主財源17,400円）	
事業概要	（実施内容） 篠目駅構内の環境整備、桜の植樹 運行行事協力や交流 （実施時期） 通年 （参加人数） 延100人くらい （成果） 例年のSL運行初日の歓迎行事が認識され、今後につながる。 （評価） 雑誌にも記事として取り上げられ、古い給水塔が現存する篠目駅の魅力を発信することができた。 （今後に向けて） 環境整備は関係人口や若年層を取り込んで永続的に行いたい。	

事業名	蹴出し音頭の継承、保存	
事業費	30,000円	
事業概要	（実施内容） 蹴出し音頭の口説きの文句を文字起こし、リズムを楽譜にした。 （実施時期） 令和7年7月～令和8年3月 （参加人数） 19人 （成果） 映像化することでけだし踊りが身近な踊りとなった。 （評価） DVD化で誰もが蹴出し踊りに触れることができ、伝統文化の継承に役立てることができる。 （今後に向けて） DVDを分館に置き貸し出すことで踊れる人を増やしたい。	

事業名	第44回長門峡もみじ祭	
事業費	237,053円（内自主財源137,053円）	
事業概要	（実施内容） オープニングはあとう夢語太鼓、地域の特産品などを販売した。 （実施時期） 11月3日（月・祝） （参加人数） 約2,800人 （成果） 市内外からの多くの方の来場で大いに賑わった。 （評価） 地元の特産品や長門峡の魅力を多くの方に知っていただくことができた。 （今後に向けて） 阿東の秋の風物詩ともいえる長門峡もみじ祭を今後も続けていきたい。	

【生雲地区】

(2) 地域振興

事業名	生雲地区盆踊り大会	生雲開発倶楽部
事業費	32, 038円 (うち自主財源 2, 038円)	
事業概要	(実施内容) 盆踊り・くじ引き・参加賞ヨーヨー釣り (実施時期) 令和7年8月14日(木) (参加人数) 90人 (成果) 多くの子ども達や帰省の家族の皆さんが参加し、にぎやかな盆踊りとなった。 (評価) 恒例となり、毎回楽しみに参加する人々が増え、地域内の交流が深まっている。 (今後に向けて) 高齢化が進む中で持続させていけるようにしたい。	

事業名	生雲ふれあいフェスタ	生雲ふれあいフェスタ実行委員会
事業費	235, 687円 (うち自主財源 135, 687円)	
事業概要	(実施内容) 各種団体によるバザー・展示・ステージによる発表(地元有志、依頼団体他) (実施時期) 令和7年6月1日(日) (参加人数) 約200人 (成果) 幼、小学生の日頃の成果の発表もあり、地域内の様々な方の交流を促進することができた。 (評価) 各団体の参加と実行委員の協力でフェスタを盛上げることができ、地域の一体感が向上した。 (今後に向けて) スタッフの分担、靴の履き替え場所など改善していきたい。	

事業名	生雲サマーナイトフェスタ	山口県商工会阿東生雲支部
事業費	965, 906円 (うち自主財源 915, 906円)	
事業概要	(実施内容) バザー・花火大会(約800発) (実施時期) 令和7年8月14日(木) (参加人数) 約1000人 (成果) 帰省客・阿東全域の住人など、多くの方に足を運んでもらうことができた。 (評価) 打ち上げ花火の見物客が例年より多く、地域内外の人々の交流が進んだ。 (今後に向けて) イベントの内容に若い人たちが楽しめるものを組み込んでいきたい。	

事業名	生雲八幡宮秋季例大祭 生雲市	〇〇市を盛り上げよう
事業費	93, 319円 (うち自主財源 63, 319円)	
事業概要	(実施内容) 生雲市のポスター掲示・子どもの遊び場コーナーの設置・お菓子のバザー・カレーの販売 (実施時期) 令和7年10月5日(日) (参加人数) 多数 (成果) 子どもコーナーや、けん玉おじさんコーナーが盛り上がった。 (評価) 家族連れや、友達同士など地域住民の交流が進んだ。 (今後に向けて) 継続していくために、内容などいろいろ見直しをする必要がある。	

事業名	生雲新春交流会	生雲百楽会
事業費	40,623円（うち自主財源 10,623円）	
事業概要	(実施内容) 新春カウントダウン・くす玉割・富くじ・おしるこ (実施時期) 令和7年12月31日～令和8年1月1日 (参加人数) 約130人 (成果) 氏子・地域・帰省者・家族など、たくさんの参加者が集まった。 (評価) 新年の祝賀ムードを盛り上げることができた。 (今後に向けて) 次回は、花火をもう少し充実させたい。	

(3) 地域福祉

事業名	くもたんハウス支援事業	くもたんふれあいハウス支援実行委員会
事業費	60,000円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) くもたんハウスLED照明器具取替工事 (実施時期) 令和8年3月16日（月） (参加人数) － (成果) 照明取替工事により薄暮時や夜間でも安心して利用できるようになった。 (評価) バスを待つ子ども達や地域住民など利用者の利便性が向上した。 (今後に向けて) 建物本体の老朽化などの問題を検討していきたい。	

(4) 安心・安全

事業名	自主防災	自治会連合会
事業費	60,280円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) 発電機購入 (実施時期) (参加人数) (成果) 災害時の停電の際、避難所で活用することができる。 (評価) 避難所運営など災害時の対応力が向上する。 (今後に向けて) 発電機の点検・整備を定期的実施し、有事に備えていきたい。	

(5) 環境づくり

事業名	地域清掃活動(6・8月)	自治会連合会
事業費	20,000円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) 小学校グラウンド・旧校舎跡地・桜の園・公園・剪定や草刈り、草抜き (実施時期) 6月8日（日）・8月24日（日） (参加人数) 6月・・・60名 8月・・・50名 (成果) 小学校周辺や各施設の環境が改善した。 (評価) 小学校清掃活動と同時に行うことで、地域と小学校の連携を進めることができた。 (今後に向けて) 剪定を行える人が少ないので、声をかけ協力を依頼していく。	

事業名	木和田トイレ	自治会連合会
事業費	12,758円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) 木和田トイレ掃除 (実施時期) 毎月2回金曜日 (参加人数) 毎回2名(地域づくり役員・分館長・徳本) (成果) 木和田トイレと周辺の環境が向上した。 (評価) 地域外からの来訪者の休憩場所として機能している。 (今後に向けて) 水まわりの問題を検討したい。	

事業名	桜の園	生雲地域づくり協議会
事業費	78,500円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) 桜の園の管理 (実施時期) 令和7年6月8日(日)・8月24日(日) (参加人数) 8名 (成果) 桜の園の景観が向上した。 (評価) 桜の時期には、地域住民の集いの場となっている。 (今後に向けて) 憩いの場の設置を検討したい。	

(6) 地域個性創出

事業名	きもだめし	阿東地区生雲子ども会育成連絡協議会
事業費	56,839円（うち自主財源 41,839円）	
事業概要	(実施内容) きもだめし大会・DVD鑑賞 (実施時期) 令和7年7月12日(土) 生雲小学校第2体育館・生雲分館 (参加人数) 140名 (成果) 初めて参加する子どももあり、楽しい時間を過ごすことができた。 (評価) 生雲に限らず、阿東全体からの参加者が増え、子ども同士・保護者同士の交流を深めることができた。 (今後に向けて) マンネリ化を感じないよう、内容の検討をしていきたい。	

事業名	秋祭り子どもみこし	子どもみこし実行委員会
事業費	124,854円（うち自主財源 109,854円）	
事業概要	(実施内容) 子どもみこし (実施時期) 令和7年10月5日(日) 午後1時出発 生雲市通り (参加人数) 70名 (成果) 他地区の子ども達に生雲を知ってもらうことができた。元気な子ども達の姿を地域に届けることができた。 (評価) 生雲八幡宮秋季大祭を盛り上げてくれた子ども達の姿に元気をもらうことができた。 (今後に向けて) 子どもの減少などの問題を考えていきたい。	

事業名	秋祭り奴道中・花車巡業	市・相若衆会
事業費	163,304円（うち自主財源 133,304円）	
事業概要	(実施内容) 奴道中・花車巡業 (実施時期) 令和7年10月4日(土)～5日(日) (参加人数) 約70名 (成果) 若者の集いの場として、新たに参加する人が増えた。 (評価) 地域の若者の交流の機会となるとともに、山車の組立・解体を経験することで地域文化の伝承につなげることができた。 (今後に向けて) 地域の活性化につながるよう活動をしていきたい。	

事業名	秋祭り奴道中・花車巡業	新町若連中会
事業費	230,000円（うち自主財源 200,000円）	
事業概要	(実施内容) 奴道中・花車巡業 (実施時期) 令和7年10月4日(土)～5日(日) (参加人数) 約70名 (成果) 若者の集いの場として、新たに参加する人が増えた。 (評価) 地域の若者の交流の機会となるとともに、山車の組立・解体を経験することで地域文化の伝承につなげることができた。 (今後に向けて) 地域の活性化につながるよう活動をしていきたい。	

事業名	生雲どんど	青少年育成生雲地区民会議
事業費	15,000円（うち自主財源 0円）	
事業概要	(実施内容) どんど焼き・お正月遊び「すごろく」 (実施時期) 令和8年1月10日(土) (参加人数) 約25名 (成果) どんど焼きはできなかったが、参加者で楽しい時間を過ごすことができた。 (評価) グループで活動することで子ども達の協調性を育むことができた。 (今後に向けて) 地域全体で協力し合い、継続していきたい。	

事業名	読み聞かせ活動	おはなしポケット
事業費	34,710円（うち自主財源 24,710円）	
事業概要	(実施内容) 保育園・小学校を訪問し、本や紙芝居を読み聞かせる。ポケット文庫で本の貸出しを行った。 (実施時期) 毎月1回 (参加人数) 保育園・小学校の園児、児童の人数 (成果) 本を借りて帰ることで、家で読書をする機会が増えた。 (評価) 子どもたちの本を読むことへの興味・関心が高まった。 (今後に向けて) 継続して読み聞かせを行い、本を読む習慣を身につけたい。	

【地福地区】

事業名	自治会連合会活動の充実
事業費	150,650 円（うち自主財源 650 円）
事業概要	（実施内容）自治会活動の活性化についての研修視察 （実施時期）令和 8 年 1 月 （参加人数）約 20 名 （成果）新庁舎の見学・視察を兼ねて関係部署との交流ができた。 （評価）行政関係部署との交流により今後の自治会活動の活性化につながった。 （今後に向けて）自治会活動を活性化するため引き続き取り組みたい

事業名	関係人口創出の取り組み
事業費	40,000 円（うち自主財源 10,000 円）
事業概要	（実施内容）地域外の方に対し地域の取り組みを体験する機会を創出した。 （実施時期）令和 8 年 1 月 （参加人数）6 名 （成果）地域での活動を体験することで、阿東地域に興味を持ってもらうことができた。 （評価）人口が減少する中で、関係人口創出の重要性を再認識した。 （今後に向けて）関係人口を創出し、人口減少対策を検討したい。

事業名	持続可能な地域づくり & 地域文化を通じたコミュニティづくり
事業費	150,000 円（うち自主財源 30,000 円）
事業概要	（実施内容）ほほえみの郷トイトイ感謝祭としだれ桜フェスタを共同開催した。 （実施時期）令和 8 年 3 月 （参加人数）80 名 （成果）地域の生活を守るほほえみの郷トイトイの感謝祭としだれ桜フェスタを同時開催することで、より多くの住民が集う機会となった。 （評価）地域コミュニティを充実していくことで、人口減少高齢化に対応した地域づくりにつなげていきたいと考えている。 （今後に向けて）今後も地域住民の交流の機会として継続していきたい。

地域個性創出

事業名	地域で支える青少年健全育成
事業費	20,000 円
事業概要	（実施内容）地域内の防犯マップを作成した （実施時期）令和 8 年 8 月 （参加人数）60 名 （成果）小中学生が地域で安全に生活する情報提供ができた。 （評価）地域で子供を育てる環境づくりにつながった。 （今後に向けて）地域の子供たちにふるさとの良さを伝えていきたいと考えている。

【地福地区】

事業名	地域行事を通じた人材育成・地域の誇りとなるイベントの継続
事業費	450,000 円（うち自主財源 300,000 円）
事業概要	（実施内容）地域の誇りとなるイベントとしてクリスマスナイトフェスティバルが継続できるよう電球を購入した。 （実施時期）令和 7 年 1 2 月 （参加人数）5 0 0 名 （成果）地域の冬のシンボルとなったイベントを継続実施することで、地域住民の誇りにつながった。 （評価）地域を離れた若者に年末年始の帰省時に故郷を思い出してもらうことができた。 （今後に向けて）今後も地域住民の交流の機会として継続していきたい。

事業名	伝統文化の継承
事業費	30,000 円
事業概要	（実施内容）地域の伝統文化であるトイトイを継続するための事業を行った。 （実施時期）令和 8 年 1 月 （参加人数）30 名 （成果）少子化が進む中、地域の伝統行事を守るため地域外の子どもも参加できるよう工夫し実施することができた。 （評価）地福のトイトイを次の世代へ継承するための取り組みを始めることができた。 （今後に向けて）次年度も継続していきたいと考えている。

事業名	魅力ある学校を地域内外へ発信する事業
事業費	150,000 円（うち自主財源 10,000 円）
事業概要	（実施内容）中学生がイベントの企画運営から関わり自分たちの学校の魅力を発信した （実施時期）令和 7 年 8 月 （参加人数）80 名 （成果）中学生によるイベントの企画運営に取り組み、学校と地域が連携して開催することができた。 （評価）地域住民にとっても学校を知る機会となり中学生との交流が評価された。 （今後に向けて）次年度も継続していきたいと考えている。

【徳佐地区】

(2) 地域振興

事業名	広報活動(とくさだより)
事業費	55,000円
事業概要	(実施内容) 徳佐広報誌の発刊 (実施時期) 令和7年4月～令和8年3月 (対象世帯) 1021世帯 (成果) 徳佐地区全戸に配布した。 (評価) 徳佐地区の住民に地域の話題や情報を提供することができた。 (今後に向けて) 紙面の充実を図りたい。

(3) 地域福祉

事業名	三世代交流会
事業費	33,604円
事業概要	(実施内容) 世代間の交流で、昼食も含めて楽しい時間を過ごす。 (実施時期) 令和7年7月18日 (参加人数) 65名 (成果) 高齢者と子ども達がゲームを楽しんだり、食事をして過ごした。 (評価) 幅広い世代の交流をすることができた。 (今後に向けて) 参加者には好評であるので、今後も継続していきたい。

事業名	福祉的町づくりを考える会
事業費	97,108円(うち自主財源47,108円)
事業概要	(実施内容) 高齢者の集いの場や居場所を提供するほか、交流会、勉強会や視察研修を行う。 (実施時期) 令和7年4月～令和8年3月 (参加人数) 延べ330人 (成果) 参加される方が楽しみにされているし、会員間の交流もできた。 (評価) 高齢者の孤独感の解消とともに地域課題への関心を高めることができた。 (今後に向けて) 活動を継続し、地域課題を抱える他地域への視察を実施することで、当会の活動に反映させたい。

事業名	福祉交流会
事業費	32,004円
事業概要	(実施内容) アカシア工場の皆さん、高齢者、婦人会との交流会 (実施時期) 令和8年2月11日 (参加人数) 50人 (成果) 一緒に体を動かしたり、ハンドベルの演奏を聞いたり、楽しく交流できた。 (評価) 地域における多様性の推進を図ることができた。 (今後に向けて) 今後も、交流会を続けていきたい。

事業名	みんなの笑顔応援事業 さくらカフェ
事業費	31,214円(うち自主財源1,214円)
事業概要	(実施内容)地域の誰でも、講座・イベント・工作・茶話会等に参加し交流できる。 (実施時期)初回8月20日(その他月1回第三水曜日 9:30～11:30) (参加人数)33名 (成果)日頃会えなかった知人や、初めての人と楽しく交流できた。 (評価)社会参加の機会が増えることで、高齢者の生きがいづくりを推進することができた。 (今後に向けて)地域のつながりを深め、活性化に努めていきたい。

(6) 地域個性創出

事業名	徳佐どんと焼き
事業費	25,500円(うち自主財源7,500円)
事業概要	(実施内容)伝統行事であるどんと焼きを、地域の人と一緒に行う。 (実施時期)令和8年1月17日 (参加人数)100人 (成果)地域住民、各学校児童、生徒たちと一緒に伝統行事を継承することができた。 (評価)準備段階から、地域・学校を含め世代間の交流ができた。 (今後に向けて)お正月の伝統行事として引き続き継承していきたい。

事業名	徳佐子ども会キャンプ
事業費	27,017円
事業概要	(実施内容)午前中は宿題や川遊びをして、午後から夕食を食べて、船平山でキャンプする。 (実施時期)令和7年8月2日～3日 (参加人数)27名 (成果)はじめてのキャンプだったが、天候にも恵まれ貴重な一日を過ごした。 (評価)みんなで協力し、思い出に残る夏休みの1ページになった。 (今後に向けて)みんなで協力し、楽しめるようプランを作っていきたい。

事業名	市川ほたるの会
事業費	102,555円(うち自主財源2,555円)
事業概要	(実施内容)木、竹の伐採や管理道の草刈り作業 (実施時期)令和7年3月23日～12月13日 (参加人数)54人 (成果)年6回の環境整備により、きれいな状態が保たれた。 (評価)様々な人が関わることで、地域の人材育成の面でも効果があった。 (今後に向けて)活動を継続し、環境整備に努め、住民の憩いの場にしていきたい。

事業名	徳佐夏まつり
事業費	134,812円(うち自主財源34,812円)
事業概要	(実施内容) 盆踊り、屋台、ゲーム、ステージイベントを開催し、故郷の思い出をつくる。 (実施時期) 令和7年8月15日 (参加人数) 500名 (成果) 帰省客を含め、多くの人でにぎわい、親子から大人みんなで楽しめる一日であった。 (評価) 多くの来場者があり、イベントや人々の交流を通じてふるさとの魅力を再認識する機会になっている。 (今後に向けて) 地域の行事として定着し、地域を盛り上げていきたい。

事業名	桜まつり
事業費	891,879円(うち自主財源791,879円)
事業概要	(実施内容) 地域住民の交流(屋台、ゲーム、出店、ステージイベント) (実施時期) 令和7年4月6日 (参加人数) 3万人 (成果) 市内外から多くの人が桜見物に来られ、地区の物産販売やイベントにも参加交流できた。 (評価) 国指定名勝「とくさ桜」の認知度の向上を図ることができた。 (今後に向けて) 交通整理やトイレなどの問題を解消し、多くの来場を期待したい。

事業名	ヤマシャクまつり
事業費	58,435円
事業概要	(実施内容) 仮説トイレの追加設置 (実施時期) 令和7年4月10日から8月1日 (参加人数) 1,000人 (成果) トイレが込み合うことが軽減された。環境衛生面も確保でき、周辺の清掃も整備できた。 (評価) 多くの来訪者があり、ヤマシャクヤク群生地認知度が向上した。 (今後に向けて) 継続して美化活動を行い登山客の利便性を図る。

【嘉年地区】

(2) 地域振興

事業名	嘉年ホテル観賞会
事業費	60,000円
事業概要	(実施内容) ホテル観賞会・ホテル喫茶開店 (実施時期) 令和7年6月14日 (参加人数) 約100人 (成果) ギターとバイオリンの演奏で大変盛り上がった。 (評価) イベントを通じて、嘉年地区の魅力を発信することができた。 (今後に向けて) 梅雨時期を考慮して検討を重ね内容を充実させていきたい。

事業名	嘉年ゆうすげフェスタ
事業費	210,000円(うち自主財源50,000円)
事業概要	(実施内容) あとう夢語太鼓・どじょう掬い踊り&コンテスト・土居神楽舞演舞他 (実施時期) 令和7年7月13日 (参加人数) 約130人 (成果) 地域の企業やNPO法人からの支援も増え地域ぐるみの協力体制で実施できた。 (評価) フェスタを通じて地域に活力がみなぎり、結束力が高まった。 (今後に向けて) 今回の反省を基に試行錯誤しながら今後も継続していきたい。

事業名	笑顔カフェ事業(笑顔サロン「秋のふれあいコンサート」)
事業費	30,000円
事業概要	(実施内容) ハーモニカ奏者吉本小百合さんによるコンサート&昼食会 (実施時期) 令和7年11月18日 (参加人数) 50人 (成果) 久しぶりに地域の皆さんが集う機会となり笑顔が溢れ会話も弾んだ。 (評価) 地域住民の社会参加のきっかけとなった。 (今後に向けて) 今後も皆さんに笑顔になっていただける企画を検討していきたい

事業名	イルミネーション事業
事業費	125,000円
事業概要	(実施内容) イルミネーションの点灯 (実施時期) 令和7年12月1日～令和8年1月18日 (参加人数) 延べ50人 (成果) 毎年少しずつ電球が増えていき、見学にこられる人も増えてきた。 (評価) 過疎化が進む地域で安心感と癒しを提供する機会となっている。 (今後に向けて) 協力団体を増やしつつ継続していきたい

事業名	広報活動
事業費	10,000円
事業概要	(実施内容) 嘉年地域づくりだよりの発行 (実施時期) 令和7年6月・12月 (参加人数) 嘉年地域全戸配布・NPOあとうホームページ掲載 (成果) 協議会の活動を掲載することで地域に情報提供することができた。 (評価) ふるさとの話題と情報を発信することで地域の皆さんに関心を持ってもらうことができた。 (今後に向けて) 今後も広報紙を発行し情報提供と嘉年地域のPRをしていきたい。

事業名	ふれあいマップ活用事業
事業費	7,000円
事業概要	(実施内容) 嘉年おさんぽウォーキング (実施時期) 令和8年3月4日 (参加人数) 27人 (成果) 肌寒い天気だったが、多くの方に参加していただき実施できたので良かった。 (評価) ふるさとの素晴らしさを再確認するきっかけとなった。 (今後に向けて) 今後も健康づくりの一環として継続していきたい。

(4)安心・安全

事業名	自主防災事業
事業費	25,000円
事業概要	(実施内容) 嘉年地区自主防災会連絡訓練 阿東消防署所長及び阿東保健センター所長の講話・非常食試食 (実施時期) 令和8年1月27日(連絡訓練)令和8年2月15日(防災講座) (参加人数) 延べ55人(防災講座33人) (成果) マインパークの利便性や冬場の入浴中の事故の予防等を学ぶことができた。 (評価) 地域住民の防災意識が大幅に向上した。 (今後に向けて) 今後も継続して防災意識の向上を目指す。

(5)環境づくり

事業名	和田山・勝山城跡地整備事業
事業費	50,433円
事業概要	(実施内容) 草刈り作業・さくら苗木植樹 (実施時期) 令和7年6月・11月 令和8年3月12日・14日 (参加人数) 延べ41人 (成果) 草刈りをすることで良い環境が保たれ、新たに植樹することで未来に承継することができた。 (評価) 公園の保全美化に役立ち、地域住民の郷土愛を育むことに繋がっている。 (今後に向けて) 事業への若者の参画を進めていく。勝山城跡地の整備を継続する。

事業名	クルミ事業
事業費	143,000円(うち自主財源20,000円)
事業概要	(実施内容) クルミの木の維持管理作業、収穫、クルミのPR活動 (実施時期) 通年 (参加人数) 延べ257人 (成果) 本年度は企業との関係もでき、商品開発につながり、収穫祭も実施できた。 (評価) クルミの収穫祭に県内外から60名の参加があり大盛況で地域のPRに繋がった。 (今後に向けて) 企業と協議を重ね組織体制の確立を目指し、地域活性化を図っていく。

(6)地域個性創出

事業名	神楽舞保存・活用事業
事業費	30,000
事業概要	(実施内容) 土居神楽舞の演舞 (実施時期) 通年 (参加人数) 延べ500人 (成果) チームワークがよくなり一段と良い演技が出来るようになってきた。 (評価) 迫力ある演舞は大変好評で市内外からの出演依頼も増えてきている。 (今後に向けて) 伝統芸能の保存・活用とともに、次世代の育成にも力をいれていき、地域活性化に繋がる活動を目指していきたい。

事業名	若者支援事業
事業費	30,000
事業概要	(実施内容) 阿東地区生きもの観察会・嘉年地域清掃活動 (実施時期) 生き物観察会(令和7年7月26日)・清掃活動(通年) (参加人数) 生き物観察会(43人)・作業(延べ35人) (成果) 環境について学ぶことができた。協力して清掃活動に取り組むことができた。 (評価) 清掃活動は地域の高齢者の一助となっている。 (今後に向けて) 今後も継続して環境学習や地域清掃に取り組んでいきたい。